

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
公共経営演習Ⅳ				谷口 知弘 / 杉岡 秀紀	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2単位	3年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>グローバル特別講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲでは主に行政セクター、市民セクターで重要なテーマを取り上げ、キーパーソンをゲストに招き、地域経営の実際について学び協働のあり方を考えた。</p> <p>グローバル特別講義Ⅳでは、協働の主体としての企業セクターの活動を中心に学ぶこととし、福知山市を拠点にする事業展開する経営者をゲストに迎え、現場からの報告を元にマルチパートナーシップによる社会課題解決の現況を学びこれからを考える。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<p>公共を担う重要な主体である企業セクターの多様な役割や重要性、具体的な姿を理解する。福知山市における企業家の活動状況を認識し、他セクターとの協働の実際を理解し今後の可能性を構想する。</p>					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	導入～ガイダンスと問題提起				
第 2 回	第 1 部 事業者が先導する地域づくり レクチャー①株式会社方式によるまちづくり事業主体「株式会社フロント」の挑戦				
第 3 回	レクチャー②ライフスタイルプロデュースを軸にしたホステル経営とまちづくり				
第 4 回	レクチャー③地域と共にある宴会場のビジネス再生とまちづくり				
第 5 回	レクチャー④山を守り、木を活かす林業事業者の試み				
第 6 回	ワークショップ①持続可能な地域社会と企業セクターの役割を考える				
第 7 回	第 2 部 若手経営者が集い地域と関わる～商工会議所青年部と青年会議所の試み レクチャー⑤福知山商工会議所青年部と地域づくり				
第 8 回	レクチャー⑥福知山青年会議所と地域づくり				
第 9 回	ワークショップ②若手経営者コミュニティの役割と可能性を考える				
第 10 回	第 3 部 地域に根ざした中小企業の役割 レクチャー⑦事業継続と持続可能な地域づくり-1				
第 11 回	レクチャー⑧事業継続と持続可能な地域づくり-2				
第 12 回	レクチャー⑨事業継続と持続可能な地域づくり-3				
第 13 回	ワークショップ③「家業を継ぎ、地元で働き仲間と暮らす」働き方・暮らし方考える				
第 14 回	まとめ レクチャー⑩「経営」と地域づくり				
第 15 回	ワークショップ④「私」と地域の未来を描く				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
<p>予習：各回のテーマについて、文献やインターネットによる調査、自身の関心を整理するなどあらかじめ学習しておくこと。</p> <p>復習：講義で得た気づきや成果をレポートにまとめること。</p>					

成績評価の方法と基準 (Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
クラスへの貢献 (50%) 期末レポート (50%)	持続可能な地域社会形成における企業セクターの役割や他セクターとの協働について下記を基準に評価する。 秀：理解して、問題点を的確に指摘でき、かつ、問題解決の優れた政策を提示できる。 優：理解して、問題点を的確に指摘し、かつ、問題解決の適切な政策を提示できる。 良：理解して、問題点を的確に指摘できる 可：最低限の理解はできている。 不可：説明できない。
テキスト (Textbook)	特になし
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	講義で配布するレジュメで指示する
備考 (Other Information)	<ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル特別講義Ⅲ（公共経営演習Ⅲ）」と合わせて履修することが望ましい。 ・詳細は変更する可能性があるため、後日掲示板で連絡する。 ・ゲストの都合により、変更がありうるため掲示に注意すること。 ・3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	taniguchi-tomohiro@fukuchiyama.ac.jp（谷口）